

# 会 議 録

- 1 会議名 令和元年度第1回上越市スポーツ推進審議会
- 2 議題（公開・非公開の別）
  - (1) 平成30年度事業の実施状況について（実績）（公開）
- 3 開催日時 令和元年6月27日（木）午後3時30分から午後4時50分まで
- 4 開催場所 教育プラザ研修棟 大会議室
- 5 傍聴人の数 0人
- 6 非公開の理由 なし
- 7 出席した者 氏名（敬称略）
  - ・委員：土田了輔、長谷川雅一、石野秋広、齋藤隆雄、高橋達也、佐藤一徳、和栗勝美、春日清美、滝本篤透、高橋正弘、川澄陽子、三浦元二、竹原貞勝、竹内昭彦
  - ・事務局：柳澤教育部長、田中課長、石澤参事、石田副課長、雲田係長、田村主事、佐久間生涯スポーツ指導員、米川室長（オリンピック・パラリンピック推進室）、加納指導主事（学校教育課）

## 8 任命書交付

## 9 あいさつ

### 【柳澤部長】

今ほど、15名の皆様に任命書を交付させていただきました。新たに委員になられた5名の皆様、そして、留任いただきました10名の皆様には、これから2年間よろしく願いいたします。

市では、スポーツに親しみ、爽やかな汗を流そうということで、市の最上位計画である「上越市第6次総合計画」及び「上越市教育大綱」と連動する「上越市第2次総合教育プラン」を進めています。

今年度は、「上越市第2次総合教育プラン」の「前期実施計画」の最終年度であります。

その中では、生涯スポーツ活動の充実、競技スポーツの発展、スポーツ環境の整備を3つの柱に取り組みを進めているところであります。

審議会では、主にこのプランの進捗状況を点検し、ご意見をいただくこととしておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

さて、来年の今頃には、「東京オリンピック・パラリンピック」が開幕します。当市で

は、ドイツの体操競技やパラ柔道チームの合宿の受入れに向けた取組を進めております。この間、様々なスポーツ団体のお力添えをいただき、市民の皆様からの声援を受けながら取組を進めております。その受入れ先となる「(仮称) 上越市体操アリーナ」は今年 11 月末の竣工を予定しております。

また、新潟県で建設している「(愛称) 謙信公武道館」も今年 9 月末の竣工が予定されるなど、ハード面の整備も順調に進んでおります。

このような様々な環境が整ってきている中で、委員の皆様からは、スポーツを取り巻く社会の変化や日頃の活動の中で感じている思いなど、それぞれの視点において、建設的なご意見をいただければ幸いです。2 年間よろしくお願ひいたします。

## 1 0 自己紹介

### 1 1 スポーツ推進審議会について (説明)

田村主事が資料 1 に基づき説明。

### 1 2 第 2 次上越市総合教育プランについて (説明)

田村主事が資料 2、資料 2 - 2、資料 3 に基づき説明。

### 1 3 委員長及び副委員長選出

委員の互選の方法について、委員からの意見がなかったため、事務局の腹案として上越教育大学土田了輔委員を委員長に、上越市スポーツ協会高橋正弘委員を副委員長に提案したところ、拍手にて承認された。

#### 【土田委員長】

微力ながら、全力を尽くしていきたい。よろしくお願ひします。

#### 【高橋副委員長】

皆様に意見をいただきながら、スポーツの在り方を考えていきたい。よろしくお願ひします。

## 1 4 議題

### (1) 平成 30 年度事業の実施状況について (実績)

田村主事が資料 4 に基づき説明。

#### 【石田副課長】

先ほどご説明しました通り、今年度は第 2 次総合教育プランの後期実施計画を策定することとなっております。この場では、前期実施計画の取組結果に対するご意見だけでなく、後期実施計画に反映すべきと考える事項があれば、合わせてご意見をいただければと思いますので、よろしくお願ひいたします。

**【土田委員長】**

事務局から議題（１）について説明がありました。これについて質問・意見がありましたら、挙手にて発言をお願いします。

**【滝本委員】**

後期実施計画に向けた意見である。まず、１つ、生涯スポーツ活動の充実とは、とても大きな枠であり、簡単に１枚でまとめられるものではない。幼少期から老人まで、全てを網羅している言葉である。コミュニティ・スポーツと合わせて、各年代層が網羅できるような内容を計画に盛り込んでいただきたい。そこに、様々な団体が絡む形で、スポーツ活動を支えていける構図を、構築していける仕組み作りも検討していただきたい。

**【田中課長】**

プラン全体の構成もあるので、後期計画に即座に反映できるかは別としても、次の計画には、そういった視点を盛り込んだほうがより分かりやすくなると感じている。

**【長谷川委員】**

生涯スポーツ活動の充実について、関連する事業として、小学校やスポーツ少年団というワードが見受けられ、子供に重きを置いているように見えるが、大人や高齢者に対する生涯スポーツの取組を教えてほしい。

**【田中課長】**

子供に対する事業が多いのは、実態として受け止めている。それ以外の年代層に対する取り組みとしては、スポーツ推進委員が各地域に入り、出前講座という形で、様々なスポーツ活動の機会を提供している。また、間接的ではあるが、総合型地域スポーツクラブでは、あらゆる年代を対象として、様々な活動をされている。子供以外の年代層に対しては、このような実施状況である。

**【竹原委員】**

生涯スポーツ活動について、スポーツ推進委員の自主活動とは、142回とあるが、どのくらいの頻度で行っているのか。また、活動の内容を教えてほしい。

**【佐久間生涯スポーツ指導員】**

各地区で会議や自主研修を平均すると月１、２回程度行っている。また、地域や小中学校からの依頼を受け、出前講座を行っている。

**【竹原委員】**

142回は、すべての地区の活動の合計の数ということか。

**【佐久間生涯スポーツ指導員】**

そうである。

### 【竹原委員】

一つの団体が、年間を通して、何回位活動しているのか。

### 【佐久間生涯スポーツ指導員】

スポーツ推進委員は、様々な団体の集合体ではなく、旧体育指導委員がスポーツ振興法の策定に合わせ名称変更されたもので、現在 66 名が委嘱されており、地域で生涯スポーツ活動を展開したり、地域の主要事業に協力したりするなどしている。その際、単一中学校区の選出委員の数は 2 から 3 名と少ないため、市内の隣接地区を 5 つのエリアに分け、地区を中心として協力しながらスポーツ活動を展開している。

### 【高橋(達)委員】

競技スポーツについて、3 月にも伺ったが、部活動指導員のモデル校は決定したか。また、今後どの程度増やしていけるのか。

### 【加納指導主事】

人選が非常に難しくまだ決まっていない。部活動指導員は、「平日に顧問がいなくても指導ができ」「土日に顧問がいなくても引率ができ」「指導者として人間的な素養をもち」「専門的な技能を指導できる方」という条件を考えると人選がなかなか難しい。

教育委員会としては、任用の条件として、「教員免許状を有するもの又は、教員を退職した者」「日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度の競技別指導者資格を有する者」「外部指導者の経験を有し、校長の推薦により、教育長が許可した者」のいずれかに該当するものとしている。バスケットボール協会と陸上競技協会に問い合わせ、高校教員をご退職された方等に確認をしたが、講師として今も勤務されており部活動も担当しておられ、お引き受け頂くことはできなかった。また、各協会も土日に指導できる方が見つからない現状である。

校長推薦として、全く知らない方を学校に入れることには心配があり、信頼のおける方を地域の中で探しているが、見つからない状況である。

スポーツ推進課のスポーツ活動サポート事業及び新潟県のエキスパート活用事業で既にカバーされているという学校が多く、中学校長会、照会させていただいたが、今のところ回答はない。スポーツ推進課のスポーツ活動サポート事業、新潟県のエキスパート活用事業の指導者からスライドできないか、模索している。現在、アルペンスキーで 1 校希望がある。

現在も人材を探しているので、情報があれば知らせてほしい。

### 【高橋(達)委員】

任用条件のハードルは非常に高いと感じる。1 年が過ぎて、該当者がいなかったとなれば、もったいないと感じる。早急に対応できるよう考えていかないと、中学校の部活動を通じてスポーツに親しむ子供が、どんどんいなくなってしまうと思う。その点も踏まえて考えてほしい。

**【佐藤委員】**

前にも、この会で話をさせていただいたが、上越市内に日本スポーツ協会の公認コーチがどれほどいるのか、示してほしい。

また、積極的な外部指導者の確保と、それに向けた補助制度を充実させてほしい。

**【加納指導主事】**

日本スポーツ協会の公認コーチを探すのは、非常に難しい。私自身が「はねうまクラブ」で、陸上競技協会に所属しているが、全国大会の引率ができる当該資格を有しているのは、今のところ2名しかおらず、県内でも10名以内であると思われる。

非常に難しいところではあるが、教育委員会としては、先ほど説明させていただいた、3番目の任用条件を当てはめ、なんとか指導者を探していきたいと考えている。

**【長谷川委員】**

スポーツ環境の整備について、私は新潟市から転勤してきたが、新潟市や長岡市には体育館の中に専用トレーニング施設を持っており活用できるが、上越市には、体育館の一部にトレーニング用具の揃った、トレーニングルームがある施設はあるか。

**【石田副課長】**

設備が整っているといえるのは、市内では柿崎区総合体育館のみである。他にも、小さな器具を置いている施設はあるが、現在、充実しているのは、柿崎区総合体育館のみである。県の施設ではあるが、県立武道館には専用のトレーニングルームの整備が進められている。

**【長谷川委員】**

市街地はないのか。

**【石田副課長】**

民間の施設も徐々に整備されており、市の施設としては、なかなか整備を進めるのは難しい状況である。

**【三浦委員】**

資料4で、それぞれ施策毎の成果指標と達成状況をご説明頂いたが、施策毎の成果指標は分かるが、各施策におけるトータル的な評価が分かりにくい。施策2については、「達成状況に対する評価」という文言があるが、「施策全体の目標達成状況を考察し、それを踏まえてどんな評価をしているのか」というところが見えないと、個別の成果指標の報告のみにとられ易くなるのではないか。見直しでは、どういう点を、どういう視点で進めていくのかを踏まえて進めていってほしい。

**【田中課長】**

目標を持って成果指標を設定しているが、成果指標の達成状況に頼り、一面的な評価をしているのかもしれない。

総合的に今がどのような状態か、感じ取る事が大切と考えている。成果指標だけでは、全てを言い表せないところもあると思う。

今後の計画の策定に向けて、改善を進めていきたい。

**【土田委員長】**

成果指標の中で、少子化の話が出ていたが、この問題は社会現象であり、続いていくものである、今後、目標を策定していくうえで、右肩上がりの目標にするのか、それとも少子化を考えた指標にするのか判断が必要である。

**【田中課長】**

難しいところである。人口が減っていくことが、ダイレクトに反映される類であれば、右肩上がりはなかなか難しいと思う一方、現在の成果をみると、「総合型地域スポーツクラブの会員数と市体育協会に属している会員数」は減少しているものの、その他の指標は人口が減っているにも関わらず、全て達成していることから、検討が必要である。

**【土田委員長】**

少子化で減少していると把握されている目標があるのであれば、右肩下がり目標も考えられると思う。

15 その他

**【土田委員長】**

皆様の日々の活動中でのご意見、ご質問などがありましたらお願いしたい。

**【田村主事】**

資料5については、今年度の日程となりますので、ご承知おきいただきたい。

**【石田副課長】**

ここで、皆様にお願いがございます。

先ほど、上越市総合教育プランの説明でも申し上げました通り、現在、上越市総合教育プランに係る「後期実施計画」をスポーツだけでなく、教育分野全般に渡って検討を進めているところである。

教育委員会全体のスケジュールといたしましては、計画の案を、7月中旬で取りまとめ、7月下旬の教育委員会定例会で審議した後に、有識者からの意見聴取を経て、8月の教育委員会定例会で承認を受け、9月の市議会で報告させていただき、市民の皆様公開される予定である。

このため、策定作業の日程が大変厳しく、当方で、本日いただいたご意見を元に策定する素案を、改めて皆さんからお集まりいただき協議する暇がなく、誠に恐れ入りますが、素案を紙面で皆様にお送りし、ご意見をいただき、それを踏まえて案としたいと考えてい

る。いかがでしょうか。

**【土田委員長】**

このことについて、いかがでしょうか。

**【三浦委員】**

今年度策定するのは、総合教育プランと実施計画のどちらのことか。

**【田中課長】**

教育プランに基づく、前期実施計画が今年度で終了となるため、後期計画を策定することとなる。今日皆様から頂いたご意見を踏まえ、後期実施計画の素案を事務局で作成し、皆様に紙面で送らせていただき、各々のご意見を頂戴し、それを更に計画の素案に反映させ、後期実施計画としていきたい。

**【三浦委員】**

それがスケジュールであれば、いたしかたないが、本来ならば、もっと議論を深めるべきである。書面の審査であれば、丁寧な説明をお願いしたい。

**【竹原委員】**

資料 5 について、3 月には、県立武道館の工事は終わっているのではないかと。どのように使用していくのかを話し合うべきではないかと。

**【石田副課長】**

ご指摘の通りである。9 月末に工事が終わり、12 月頭から使用開始の予定である。3 月には、オープン後の利用実態を報告させていただきたい。

**【土田委員長】**

後期計画については、事務局から素案を紙面で示して頂き、各委員から意見することとしてよろしいでしょうか。

また、意見を踏まえた案を教育委員会に提出することについては、事務局に一任することとしてよろしいでしょうか。

**【委員】**

異議なし

**【石田副課長】**

ご理解いただきありがとうございます。後日、書面にて皆様に後期実施計画の素案を送付させていただく。ご回答のほどよろしくお願い申し上げます。

【高橋副委員長】

活発なご意見をありがとうございました。本日のご意見を踏まえて後期計画を策定していただきたい。

委員長から、人口減少についての話があり、高橋(達)委員からも部活動指導員の話があった。市内には、中学校でも、学年で1ケタの生徒数の学校が3、4ある。今後、増々人口が減るなかで、施設の再配置を含め総合的に施策を展開していくことは難しいことだと認識しているが、皆さんのお知恵をお借りしながら、課題解決に向けての提案をしていきたいと考えている。今後ともよろしくお願いいたします。

1 7 問合せ先

教育委員会スポーツ推進課企画推進係

TEL : 025-545-9246 (内線 616-1333)

E-mail : sports-k@city.joetsu.lg.jp